

晃の園だより



しぞ〜かでん伝体操(※)にいそしむ入居者様と職員

壁にかけた真新しいカレンダーも早 2 枚目となり、暦の上ではもう春となりました。外では蛸梅が香りも高く咲いています。早いところでは梅も花をつけ始め、桜の木には膨らみ始めた蕾を見ることができます。人が肌で感じるよりも敏感に自然は季節を感じとり、歩みを確実に進めています。

とはいうものの、まだしばらくの間は体感的に寒い日が続くのは間違いありません。この時期、人は無意識に外を避け、建物の中にもって活動も少なくなりがちです。もしかしたら、身体と一緒に気持ちもしぼんでしまっているかもしれません。ここはひとつ気分を変えて、積極的に身体を動かしてみるといえるのはいかがでしょうか？ とりあえず身体を動かしてみる。そうすることで、気持ちもつられて動きだすかもしれません。それが体操などの運動なら、身体と気持ちの両方に二重丸です。

季節の話にかぎらず、様々な日々の暮らしの中で、身体と気持ちは常に親密な関係であり続けます。動きを止めないように、そしてしぼんでしまわないように。出来ることは沢山ありそうですね。

ゆく年くる年

恒例行事で年の瀬を実感

年末恒例の行事といえば、まっさきに思い浮かぶのはやはり忘年会ですね。一年の終わりを迎えるこの時期に、年の瀬を実感すると共に楽しい時間を過ごしていただきたい。そんな想いをかたちにした忘年会が、園内のあちこちで開催されていました。



企画の内容は棟ごとに違ってても、入居者様に楽しんでもらいたいという想いは同じです。入居者様の笑顔があるところには職員の笑顔もあり、またその逆もしかり、なのでした。

ただ楽しいからだけではなく、色々なコトが、色々なところで、色々な笑顔を咲かせていた今年の忘年会風景でした。



樺棟、新樹棟、そして清響棟で企画と運営を別々に行いました。賞品を用意してゲームを楽しんでもらったり、ゲストを呼んでコンサートを楽しんでもらったりと、職員たちが皆で工夫し準備した忘年会をそれぞれ楽しんでいただきました。



今年もゆっくりしっかり、暮らしの実感を大切に

テレビの中の音声や映像でお正月を意識することが多いこの頃ですが、やはり周りの人との改まった挨拶や配達される年賀状、そしてご家族やご親族の方々との面会で、新しい年の始まりを実感される方も多いのではないでしょうか。色々なことが次々と変わりゆく今の時代ですが、自分たちの暮らしの実感を大切にして、今年もゆっくりしっかりと足元を確かめながら歩んでいきたいと思います。

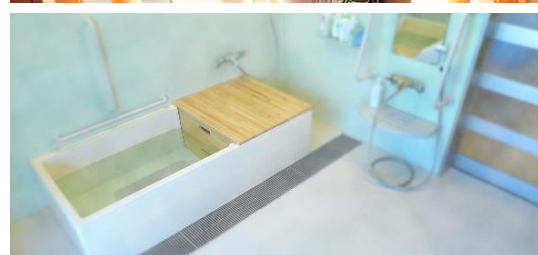


リニューアルした浴室を紹介します

『いい湯だなあ...』そんな声が聞きたくて改修をしました

おひとりずつ、どなたでも、安心して

昨年末に改修が完了した棟の浴室を紹介します。移乗用リフトを完備した浴室は、晃の園にもすでに多数存在しますが、今回のリフトは一味違います。また浴槽も見た目は普通ですが、ちょっとした工夫があって、どなたにでもご利用いただくことができるようになっています。



ポイント①：レール式リフトを全面採用 **晃の園初！**

浴槽の出入りは勿論、脱衣所との間もリフトを使って快適に移動できます。介助される方は勿論、介助する側にも優しいリフトの活用で、安全・安心な入浴時間を提供いたします。

ポイント②：浴槽の大きさが調整可能

移動できる仕切り板の採用で、入浴される方の身体の高さや状態に合わせて浴槽の長さが調整できます。ご自身で入浴される方にも適度なサイズの浴槽で快適な姿勢の維持が可能となります。

ポイント③：多機能なのに見た目は普通

多機能ですが、洗い場も浴槽も見た目はごく普通の浴室です。機械的な冷たさはありません。

● 晃の園はリフトの稼働実績3年半

介助される方への負担を最小限にできる点だけでなく、介助する側にもメリットの大きなリフト。晃の園には、居室や浴室での移乗介助にリフトを導入して3年半の実績があります。これまで培ってきた経験と技術を最大限に活かして、レール式リフトでさらなる快適入浴を実現します。

● 改修内容に高い評価

創設から25年。晃の園は時代と共に必要とされるかたちへと改修を重ねてきました。個別ケアを実現するための空間の見直し（大空間から小空間へ、大部屋から個室風部屋へ）や今回の浴室改修（2度目）などは、福祉業界関係者からも高い評価をいただいております。

晃の園ショートステイ通信

パンフレットが新しくなりました 晃の園ショートステイの魅力を余すことなくご紹介します

この度、晃の園ショートステイのパンフレットが新しくなりました。晃の園ショートステイをご利用されるご本人様やそのご家族様に、サービスをご利用いただく時の雰囲気や様子が伝わるよう、写真と文章を厳選し丁寧に編集をしました。これから晃の園ショートステイのご利用を検討いただく方には勿論、現在ご利用中の方々にも改めてご覧いただきたい内容となっております。



パンフレットの再構成については、職員が委員会を立ち上げて、編集をしました。職員自らが考察することで、自分たちがサービスを提供するうえで意識しなければならないことなどを再確認する良い機会にもなりました。今回の経験を、これからのサービス提供の場面で大いに活かしていきたいと思います。

法人のロゴマークを作りました

- 『人』と『人』とのつながり
- 英語の『I』、『私』らしさ
- 円（まる）は地域の中をイメージ
- そしてスマイル

利用者様の、入居者様の、そして関わる全ての人の『自分らしさ』を大切にそんな思いを込めました



社会福祉法人

駿河会

2025 年の超高齢社会を控え、駿河会は地域の中でその支えとなる存在となれるように、法人としてのスケールメリットを活かしていきます。“駿河会のサービスを利用したい”、“駿河会で働きたい”、そんな人が集まりつながることを願い、新しい一步を踏み出す駿河会のシンボルとしてロゴマークを作成しました。



特別養護老人ホーム

ひかりの
晃の園

社会福祉法人駿河会 特別養護老人ホーム晃の園 平成 27 年 2 月発行

〒421-1311 静岡県静岡市葵区富沢 1542-39

電話 054-270-1210 ホームページ : <http://www.surugakai.net/hikari/>

※しぞ〜かでん伝体操は静岡市が推奨している運動で、ゆっくりとした動きで無理なく身体を鍛えることができる体操です。立ち上がりが楽になったり、ふらつきやつまづきを予防する効果が期待できます。駿河会では葵区山崎の介護予防デイサービスセンターごろざで、月曜日～金曜日の夕方にフロアを解放して体操を楽しんでいただいています。

介護予防デイサービスセンターごろざ：電話 054-297-3563